

CONTENTS

- 農業農村整備事業の推進に関する国への要望 …………… 1
- 関東一都九県水土里ネット女性理事意見交換会 …………… 2
- 令和6年度 都道府県水土里ネット女性理事意見交換会 …… 2
- 市町村長・水土里ネット理事長・市町村農政担当課長研修会 …… 3
- 令和6年度 第1回理事会開催 …………… 5
- 令和6年度 県営事業新規地区の紹介 …………… 5
- 令和6年度 土地改良推進協議会通常総会 …………… 6
- 2024彩の国食と農林業ドリームフェスタの御案内 …………… 6
- 令和6年度 埼玉県水土里情報協議会 通常総会 …………… 7
- 令和6年度 統合整備推進研修（会計研修） …………… 8
- 研修会開催のお知らせ …………… 9
- 連合会日誌 …………… 10
- 金利改定 …………… 10
- 第12回 彩の国 農業・農村景観フォトコンテスト 写真展のお知らせ …… 11
- 水土里ネットをPRしませんか？ …………… 11

埼玉の土地改良

米の誕生（本庄市）



農業農村整備事業の推進に関する国への要望

本会の三ツ林会長と稲場常務理事は、去る7月5日（金）、埼玉県農林部の片桐副部長ら県幹部と共に、農林水産省の武村副大臣、青山農村振興局次長、また財務省では進藤政務官、漆畑主計局主計官らと面会し、下記項目を重点要望した。

◆重点要望事項◆

- 1 農業農村整備事業の計画的かつ着実な推進
 - ①農業農村整備事業の計画的な推進
 - ②農業水利施設の防災・減災対策の強化
 - ③多面的機能支払の推進の強化
- 2 農業水利施設の管理等に対する支援の拡充

【農林水産省】

武村副大臣から、「概算要求に向けて頑張っていきたい。是非、皆さまにもお力添えをお願いしたい。」と前向きな回答をいただいた。機会がある毎に声を上げ続けることが有効な手段だと確認できた。

【財務省】

進藤政務官から、「食料・農業・農村基本法が改正され、土地改良事業は非常に重要だと位置付けられた。特に整備から保全へとその範囲が拡大されたが、この5年間の構造転換重点期間に何にポイントを置かかを農水省と詰めていきたい。

ため池関連については、国土強靱化のための5か年加速化対策に盛り込むことでしっかりと予算を確保したい。

多面的機能支払の予算は、少しずつ拡大している。また、長寿命化においては、国土強靱化にも繋がる部分を以って、農水省と調整していきたい。

農業水利施設については、農業人口と担い手が減少していく中でどう管理していくかが大きな課題。農水省にて現状の管理事業での拡充や対象範囲を広げる検討がなされているようだ。適正な管理ができず、施設が機能しなくなったり、賦課金を上げるようになっていたりする状況にしてはならない。」と持論も含めた力強い回答をいただけた。

引き続き、埼玉県の農業農村整備事業予算の確保に向けて、会員の声を国に届けて参ります。



(左から)武村副大臣、三ツ林会長、片桐県副部長、稲場常務理事、青山農村振興局次長

(左から)稲場常務理事、進藤政務官、三ツ林会長、片桐県副部長

関東一都九県水土里ネット女性理事意見交換会

去る8月22日（木）から23日（金）栃木県宇都宮市の「ホテルニューイタヤ」にて、土地連・土地改良区の女性理事を対象にした標記研修会が開催された。各所から計102名の参加があり、埼玉県からは当会の山口京子理事（蓮田市長）、藤原梯子理事（水のフォーラム理事長）、秦第二土地改良区の金井幸子理事、大島知美理事及び事務局の計10名で参加した。

研 修

1、講話「食料安全保障と土地改良」

講師：全国土地改良事業団体連合会 専務理事 室本隆司 氏

2、意見交換

ファシリテーター：全国土地改良事業団体連合会 専務理事 室本隆司 氏

- ① 食料安産保障の強化のために土地改良団体に必要なこと
- ② 将来を見据えた農業水利施設等の保安全管理について土地改良団体がやるべきこと
- ③ 更なる女性理事登用に向けて課題と解決方策

3、研修及び現地視察「世界かんがい施設遺産 那須疏水」

講師：那須野ヶ原土地改良区連合 専務理事 星野恵美子 氏



意見交換の様子



現地研修の様子

令和6年度 都道府県水土里ネット女性理事意見交換会

去る9月30日（月）から10月1日（火）、長野県軽井沢町の『軽井沢プリンスホテル』にて、都道府県水土里ネット女性理事を対象とした意見交換会が開催された。

全国水土里ネット及び水土里ネットながのの主催で、全国より約100名の参加者が集った。本会からは、藤原梯子理事（水のフォーラム理事長）が参加した。

天気にも恵まれ早秋の信州を感じる中、①土地改良団体が食料安全保障の強化に必要なこと、②将来を見据えた農業水利施設等の保安全管理についてやるべきこと、③更なる女性理事登用に向けての課題と解決方策、の3つを主なテーマに初日は全体で、翌日はグループ単位でより踏み込んだ議論がなされた。

活発な意見が飛び交う場となり、多様な立場での見方や感じ方が発表された。

目指す方向は同じでも求められる成果は地域に応じて異なること、水土里ネットの役割と重要性について世間一般への周知が著しく不足していることが焦点だ等の提言があり、今後より一層の理解と工夫が必要になると確認し盛況裡に閉会された。



市町村長・水土里ネット理事長・市町村農政担当課長研修会

去る8月26日（月）、鴻巣市の鴻巣市文化センター（クリアこうのす）「小ホール」において、市町村長、水土里ネット理事長及び市町村農政担当課長を対象に、標記研修会が108人という多数の参加のもと開催された。

はじめに水土里ネットさいたまの稲場常務理事から挨拶をいただき、続いて全国水土里ネット会長会議顧問の進藤金日子参議院議員より挨拶をいただいたのち、次の項目について研修が行われた。

1 農業農村整備の概要と展開方向について

講師：農林水産省関東農政局農村振興部設計課 課長 竹中 一行 氏
内容：令和6年度農業農村整備の予算、我が国の食料・農業・農村をめぐる状況

2 相続土地国庫帰属制度の概要について

講師：さいたま地方法務局不動産登記部門 表示登記専門官 小林 啓明 氏
内容：相続土地国庫帰属制度の概要、制度利用時の注意点ほか

3 女性がひらく農業・農村の新しい可能性～これからの持続可能な社会の実現を目指して～

講師：宇都宮大学農学部 農学部教授 西山 未真 氏
内容：女性農業委員へのアンケート、時代の転換期における女性活躍の重要性・メリットほか



稲場常務理事挨拶



進藤参議院議員挨拶



竹中課長講演



小林表示登記専門官講演



西山教授講演



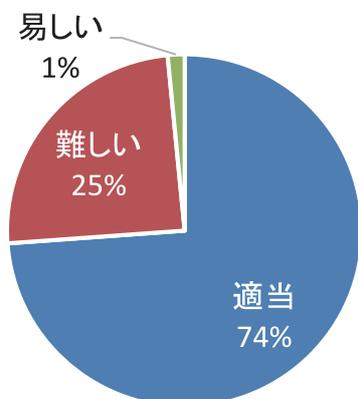
研修会の様子

参加者アンケート結果

(1) 農業農村整備の概要と展開方向について

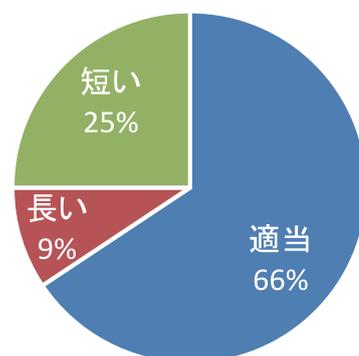
•内容

意見	数
適当	48
難しい	16
易しい	1
計	65



•時間

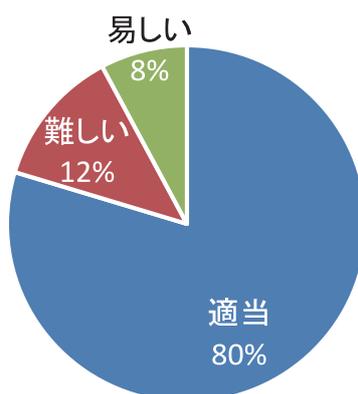
意見	数
適当	42
長い	6
短い	16
計	64



(2) 相続土地国庫帰属制度の概要について

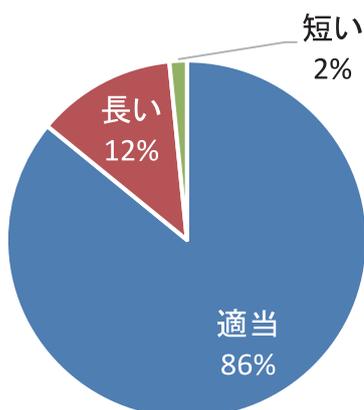
•内容

意見	数
適当	51
難しい	8
易しい	5
計	64



•時間

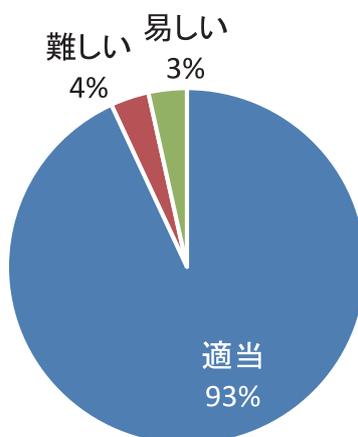
意見	数
適当	55
長い	8
短い	1
計	64



(3) 女性がひらく農業・農村の新しい可能性～これからの持続可能な社会の実現を目指して～

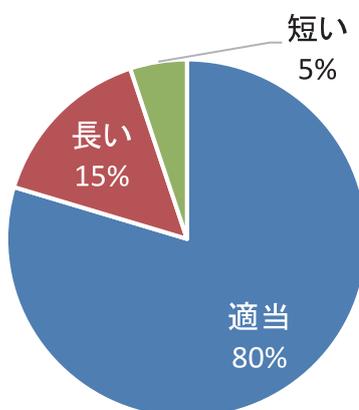
•内容

意見	数
適当	54
難しい	2
易しい	2
計	58



•時間

意見	数
適当	47
長い	9
短い	3
計	59



アンケートにご協力いただきありがとうございました。

令和6年度 第1回理事会開催

令和6年度本会第1回理事会を7月22日（月）本会大会議室に於いて開催した。

附議事項の

- 議案第1号 令和5年度事業報告及び収支決算について
- 議案第2号 埼玉県土地改良事業団体連合会事務局組織規程の一部改正について
- 議案第3号 埼玉県土地改良事業団体連合会個人情報保護に関する規程の廃止及び新設について
- 議案第4号 埼玉県土地改良事業団体連合会特定個人情報取扱規程の廃止及び新設について
- 議案第5号 埼玉県土地改良事業団体連合会職員就業規程の一部改正について
- 議案第6号 埼玉県土地改良事業団体連合会基本財産管理規程の一部改正について
- 議案第7号 埼玉県土地改良事業団体連合会財政調整積立金規程の一部改正について

慎重審議し全員異議なく可決決定された。

なお、報告事項として、令和6年度収支状況（令和6年6月30日現在）、第46回全国土地改良大会千葉大会について報告された。



令和6年度 県営事業新規地区の紹介

埼玉県農林部農村整備課

本年度の新規採択地区は以下のとおりです。

各地区の採択に当たり、関係土地改良区及び市町担当者の方々の御協力に心から感謝申し上げます。

地域の実情に即したきめ細やかな整備を推進していきますので、今後とも皆様の御協力をお願い申し上げます。

令和6年度新規着工地区一覧

事業名	ちくめい 地区名	関係市町村	受益面積	総事業費※	主要工事計画
ほ場整備事業 (経営体育成型(機構関連))	くりまきむかいだ 栗崎向田	本庄市 深谷市	30.4ha	696,000千円	区画整理工 30.4ha 暗渠排水工 2.7ha
ほ場整備事業 (埼玉型)	みやびがし なかじま 宮東・中島	宮代町	51.1ha	646,000千円	区画整理工 51.1ha
ほ場整備事業 (埼玉型)	しまだ 島田	坂戸市	49.2ha	633,000千円	区画整理工 49.2ha
農地防災事業 (特定管水路)	きたかわべりょう 北川辺領	加須市	750.8ha	638,300千円	管水路工 2.9km
農地防災事業 (河川応急)	よしぬまげき 芳沼堰	深谷市	40.3ha	101,200千円	堰改修 1式
農地防災事業 (ため池整備)	どいじょういりぬま 土井城入沼 (下沼)	滑川町	4.4ha	110,000千円	堤体工 1式 洪水吐取水工 1式等

※総事業費は工事雑費を含む

令和6年度 土地改良推進協議会通常総会

推進協議会名	開催日	開催場所
さいたま土地改良推進協議会（会長 坪井 茂）	7月25日（木）	埼玉会館（さいたま市）
川越土地改良推進協議会（会長 川合 善明）	7月24日（水）	川越ふれあいセンター（川越市）
東松山土地改良推進協議会（会長 森田 光一）	8月20日（火）	東松山市民文化センター（東松山市）
秩父土地改良推進協議会（会長 北堀 篤）	7月18日（木）	秩父市役所（秩父市）
本庄土地改良推進協議会（会長 原田 信次）	7月23日（火）	本庄地方庁舎（本庄市）
大里土地改良推進協議会（会長 小島 進）	8月21日（水）	深谷市役所（深谷市）
加須土地改良推進協議会（会長 河田 晃明）	8月7日（水）	加須農林振興センター（加須市）
春日部土地改良推進協議会（会長 三ツ林裕己）	7月29日（月）	葛西用水路土地改良区（幸手市）

2024彩の国食と農林業ドリームフェスタの御案内

埼玉県農林部農村整備課

来る11月16日（土）、17日（日）に「2024彩の国食と農林業ドリームフェスタ」が開催されます。今回は「熊谷市産業祭」、「くまがや交通安全フェア」とのコラボ開催となります。

本祭典は、都市と農村の交流を促進し、本県農林水産業や農産物に対する一層の理解と促進を図り、農林水産業の振興に資することを目的としています。

開催日時や会場については、以下のとおりです。

当課もブースを開設し、県内農業水利施設の役割を紹介するパネル展示などを行う予定です。皆様の御来場をお待ちしています。

1 開催日時

令和6年11月16日（土）、17日（日）
10：00～15：00

2 会場

熊谷スポーツ文化公園にぎわい広場
及びくまがやドーム周辺

3 主な催し物

- 埼玉県農林水産業の啓発展示
- 農産物及びふるさと認証、6次化商品の販売



「2024彩の国食と農林業ドリームフェスタ」の様子

令和6年度 埼玉県水土里情報協議会 通常総会

去る8月27日（火）、埼玉県土地改良事業団体連合会会議室において、令和6年度 埼玉県水土里情報協議会通常総会が開催された。

提出された次の議案について、原案のとおり可決承認された。

提出議案

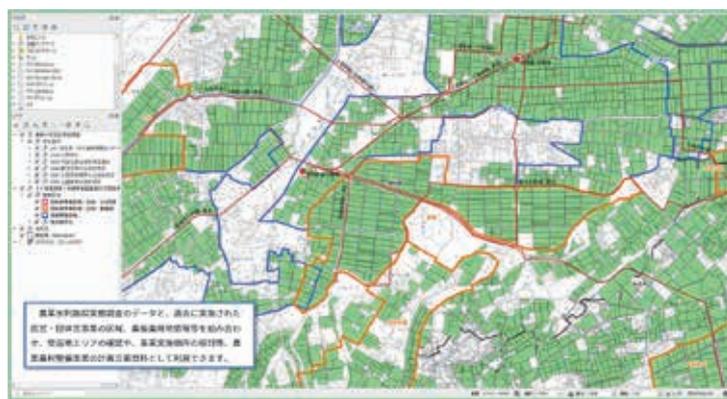
- 議案第1号 令和5年度 事業報告について
- 議案第2号 令和5年度 収支決算について
- 議案第3号 令和6年度 事業計画（案）について
- 議案第4号 令和6年度 収支予算（案）について

議事終了後、事務局より埼玉県水土里情報システムの状況及び事例紹介があり、改良区における施設情報の管理事例について他、今後埼玉県水土里情報システムを利用して検討したい等の意見があった。

事務局としては引き続き、埼玉県水土里情報協議会会員・非会員を問わず埼玉県水土里情報システムの有効性を広め、パンフレットやホームページ等を活用し、積極的に推進をしていくことへのご協力をお願いし、閉会となった。

おわりに、地図情報整備につきましてデータ提供していただいた関係市町村の皆様には、厚くお礼申し上げます。

今後も、埼玉県水土里情報システム利用の円滑な実施を図る為、データ更新についてご協力と、農地情報の積極的な活用を引続きお願い申し上げます。



埼玉県水土里情報協議会 事務局担当：矢崎 TEL 048-530-7352 <https://www.saidoren.or.jp>

令和6年度 統合整備推進研修（会計研修）

去る9月19日（木）、鴻巣市の鴻巣市文化センター（クレアこうのす）「大会議室」において、県内の改良区を対象にした標記研修会が、64人という多数の参加のもと開催された。

はじめに水土里ネットさいたまの加藤勝総務部長から開会の挨拶があった後、研修に入った。

研 修（10：00～15：10）

- 1 財務諸表等の作成手続き（基礎編）
講師 全国土地改良事業団体連合会 支援部主幹 田中 克哉 氏
- 2 財務諸表等の作成手続き（実践編）財務諸表のチェックポイント
講師 全国土地改良事業団体連合会 支援部主幹 田中 克哉 氏
- 3 会計処理事例紹介
講師 全国土地改良事業団体連合会 支援部参与 飯田 博隆 氏
- 4 財務諸表等を活用した財務分析の方法
講師 全国土地改良事業団体連合会 支援部参与 飯田 博隆 氏
- 5 財務分析活用事例紹介
講師 全国土地改良事業団体連合会 支援部参与 飯田 博隆 氏



全土連飯田参与講義



全土連田中主幹講義



研修会の様子

参加者の感想（アンケートより一部抜粋）

- ・資料が見やすく、分かりやすい内容でした。
- ・R5年度の決算で悩んだ事が取り上げられたので、R6年度に生かしたいと思う。
- ・時間が短かった。
- ・理事に聞いて欲しい内容でした。
- ・財務諸表を作成するだけでなく、今後は分析も行い、運営に活かしていきたい。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

研修会開催のお知らせ

水土里ネット職員研修会

と き 令和7年1月23日（木）～1月24日（金）

視察先 茨城県常陸大宮市三美地区ほか

内 容 施設の整備による高収益作物の生産拡大について

お問合せ先 水土里ネットさいたま 総務部総務課 TEL 048-530-7335

令和6年度 さいたま水土里ネット女性の会現地研修会

と き 令和6年11月19日（火）

視察先 南摩ダム（栃木県鹿沼市）他

お問合せ先 さいたま水土里ネット女性の会事務局

水土里ネットさいたま 総務部総務課 TEL 048-530-7335

土地改良区理事、監事、職員並びに市町村担当職員等研修会

各土地改良推進協議会（さいたま、川越、東松山、秩父、本庄、大里、加須、春日部）合同で下記のとおり開催いたしますので、お知らせします。

と き 令和7年2月28日（金）

場 所 鴻巣市文化センター（クリアこうのす）小ホール

お問合せ先 水土里ネットさいたま 総務部団体支援課 TEL 048-530-7356

連合会日誌

開催日	会議・行事	開催地	
8月	20日	東松山土地改良推進協議会役員会・総会	東松山市
	21日	大里土地改良推進協議会役員会・総会	深谷市
	22～23日	関東一都九県水土里ネット女性理事意見交換会	栃木県
	26日	市町村長・水土里ネット理事長・市町村農政担当課長研修会	鴻巣市
	27日	埼玉県水土里情報協議会総会	熊谷市
9月	4～5日	関東一都九県第1回事務局長等会議	栃木県
	19日	統合整備推進研修（会計研修）	鴻巣市
	30日～10月1日	都道府県水土里ネット女性理事意見交換会	長野県
10月	10日	関東一都九県第2回事務責任者会議	さいたま市
	22～23日	第46回全国土地改良大会千葉大会	千葉県
	21～25日	土地改良区体制強化事業施設管理研修（後期）	さいたま市

農業基盤整備資金の金利改定について

9月19日付けの株式会社日本政策金融公庫及び沖縄振興開発金融公庫の農業基盤整備資金の金利改定について、下記のとおりお知らせします。

区分	改定前					改定後				
	融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）				融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）			
		5年	10年	15年	20年		5年	10年	15年	20年
都道府県営補助残	1.55	—	—	—	—	1.45	—	—	—	—
団体営補助残	1.40	—	—	—	—	1.30	—	—	—	—
非補助一般	1.40	—	—	—	—	1.30	—	—	—	—
非補助利子軽減	1.40	—	—	—	—	1.30	—	—	—	—
災害復旧	—	0.70	0.95	1.25	1.40	—	0.65	0.85	1.15	1.30

お問合せ先 水土里ネットさいたま 事業部農村整備課担当 根岸 TEL 048-530-7348

第12回 彩の国 農業・農村景観フォトコンテスト 写真展のお知らせ

『埼玉を彩る農業・農村の水土里』をテーマにご応募いただいた全作品を展示します。
お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

- ◆期間：令和7年1月11日（土）～13日（月） 9：00～17：00
- ◆会場：レイボックホール（さいたま市民会館おおみや）展示室1
さいたま市大宮区大門町2-118 大宮門街4F
- ◆入場：無料
- ◆交通アクセス：JR線・ニューシャトルほか大宮駅東口徒歩3分



写真展の様子（昨年）

水土里ネットをPRしませんか？

水土里ネットの紹介、イベント開催のお知らせ、地元によくから伝わる逸話・・・など
水土里ネットに関係するものであれば何でも結構です。
私たちの水土里ネットを「埼玉の土地改良」を使って広くPRしてみませんか？
詳細については、お問い合わせください。

お問い合わせ先
水土里ネットさいたま 総務課 電話048-530-7335



水土里ネットさいたま
埼玉県土地改良事業団体連合会

〒360-0847 熊谷市籠原南二丁目83番地
TEL 048 (530) 7340 FAX 048 (530) 7370

<https://www.saidoren.or.jp/>

